

青葉・和田中学校区で小中一貫教育を導入

学力の充実と学校生活への適応を目指して

市では、小学校と中学校が義務教育9年間を切れ目なく、連携して教育活動を行うことで、児童生徒の学力充実と学校生活への適応を目指す「小中一貫教育」を、今年4月から、青葉中学校区（1中4小学校）と和田中学校区（1中1小学校）でも導入します。

昨年4月から城北・加佐中学校区で先行実施しているもので、城南・白糸・若浦中学校区には平成30年度に導入する予定です。

《教育企画課》

◆小中一貫教育の教育目標と取り組み

- ◆義務教育9年間を修了するのにふさわしい学力の定着
市が作成した標準カリキュラムを活用し、小・中学校教職員が義務教育9年間の系統性や継続性を意識した授業づくりに取り組みます。また、中学校教員による教科の専門性を生かした授業を小学校で実施します。
- ◆豊かな人間性や社会性の育成
小学生同士、小・中学生、地域の方々との学習や交流を計画的・発展的に行います。
- ◆小・中学校教員の協働による9年間を見通した一貫性のある指導
小・中学校教職員が学習面や生徒指導面で互いに学び合い、同じ目標を持って9年間、協働して指導に当たります。

小中一貫教育の取り組みを紹介

体験入学（城北中学校区）



城北中学校区の4小学校（明倫・吉原・余内・福井小）の6年生に、中学校生活に向けた体験入学を実施。生徒会から中学校生活の説明を聞いたり、中学校給食の試食や中学校教員から数学の授業を受けた。

合同授業（加佐中学校区）



加佐中学校区の2小学校（岡田・由良川小）の6年生が、加佐中学校教員から理科の授業を受けたほか、合同学習では地域の歴史を発表。

高齢者の外出支援を継続 公共交通機関の割引乗車票

高齢者の皆さんの買い物や食事、レクリエーション、通院などの外出を支援するため、平成29年度の乗車票を販売。路線バスや京都丹後鉄道、タクシーが一般の料金より割安で利用できます。タクシー券は乗り合わせも可。ぜひご利用ください。

【販売期間】4月1日(土)～来年3月31日(土)

【販売場所】高齢者支援課、西支所保健福祉係、加佐分室

【対象】市内在住の75歳以上

【使用期限】平成31年3月31日(日)まで

【注意事項】

使用期限切れや紛失による払い戻し、再発行は不可。

▶詳しくは、高齢者支援課（☎66・1018）へ。



上からバス、京都丹後鉄道、タクシーの乗車票

乗車票の販売内容

路線バス（京都交通バス、自主運行バス）

- ◆市内で1乗車の運賃が200円を超える場合に利用できる乗車票（1枚当たり200円）
- ◆1冊5枚つづりを1,000円で販売
- ◆年度内に10冊まで購入可



京都丹後鉄道

- ◆西舞鶴駅～丹後神崎駅間で利用できる乗車票（1枚当たり200円）
- ◆1冊5枚つづりを1,000円で販売
- ◆年度内に5冊まで購入可



タクシー（舞鶴京都タクシー、日交タクシー、ふく福タクシー）

- ◆市内移動で、1乗車の運賃が2,000円以上の場合に利用できる2,000円分の乗車票（1枚当たり1,000円）
- ◆1冊5枚つづりで5,000円で販売
- ◆年度内に5冊まで購入可



友好都市・大連で舞鶴港をPR! 「京都舞鶴港セミナーin大連」を開催



京都舞鶴港を活用した新たなビジネスチャンスを紹介する京都舞鶴港セミナー in 大連を2月23日、友好都市・大連市（中国）で開催。京都府や京都銀行、京都舞鶴港振興会と連携して開催。過去最多となる約250人の物流業者やメーカー、貿易商社などの日中企業関係者が参加しました。

同セミナーで多々見市長は、京都舞鶴港と大連港を結ぶ直行コンテナ航路の紹介とともに、京都舞鶴港が日本海側で関西唯一の拠点港であるという地理的優位性や利便性をPRしました。

市としては、大連市との友好都市提携35周年を迎える今年、両市の交流がさらに強固なものとなるよう、京都舞鶴港を活用した経済交流をはじめ記念イベントなどを開催し、両市のさらなる相互理解と友好を深めていきます。

《みなと振興・国際交流課》

巻狩り猫を実施

有害鳥獣捕獲期間（4～10月）も

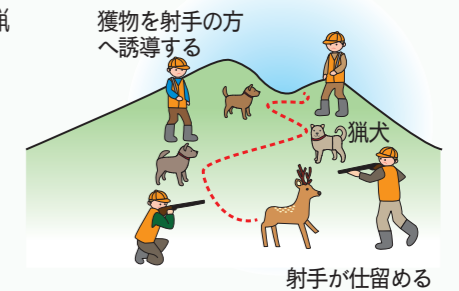
市では、シカやイノシシによる農作物などへの被害を減らすために、4月から銃器を使用した巻狩り猫（グループ猫）を実施します。これまでは、わなによる捕獲を中心に、銃を用いた捕獲は主に狩猟期間中（11月～3月）に巻狩り猫を実施してきました。

4月からは、有害鳥獣捕獲期間（4～10月）にも巻狩り猫を行うことで、シカやイノシシのさらなる捕獲と被害の軽減に取り組みます。ご理解とご協力をお願いします。

▶詳しくは、農林課（☎66・1030）へ。

巻狩り猫（グループ猫）とは

猫銃を撃つ人（射手）と獲物を追い出す人がグループで山を囲み、猫犬などで獲物を射手の待ち構える場所へ誘導し、猫銃で仕留める猫法。



まちづくりに参画しませんか 政策づくり塾の塾生を募集



市では、市民と市職員が一緒になって「舞鶴をよりよいまちにするには何か必要か」「自分たちは何かができるのか」を学び、実践する取り組みとして「政策づくり塾」を毎年開設しています。政策づくり塾で生まれたアイデアが今後のまちづくりに生かされる可能性もあります。若手市職員と一緒にまちづくりについて学んでみませんか。

【日程】5月～来年2月まで月1～2回程度、18時15分～20時15分

【場所】西駅交流センターほか

【内容】◆第1部…政策のつくり方、市の現状や課題、舞鶴版「地方創生」の取り組みに関する講義など

◆第2部…グループワークによる地域公共活動の企画・実践・報告

【講師】京都府立大教授の窪田好男さん

【対象】市内在住か在勤の25～45歳

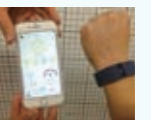
【定員】6人（多数の場合選考）

【申し込み方法】4月14日(金)までに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、志望動機（テーマは自由）を郵送か持参、ファクス、電子メールで企画政策課（☎66・1042、FAX62・5099）へ。

昨年度の塾生が行ったまちづくり活動

親子で楽しむ健康ウオーキング講座
～家族でサポート！パパの元気～

高齢になっても地域で健康に暮らせるスマートウエルネスシティの実現に向けて、歩くきっかけづくりとなるよう運動無関心層に運動の継続を働きかけるため、ウエアラブル端末を用いてウオーキング講座を実施。



小学生職業体験イベント わくわくワーク



小学生や保護者に舞鶴の企業について知ってもらい、このまちで働くイメージをもってもらうために、市内の事業所による職業体験イベントを実施。